

町田市立図書館メールマガジン（2026年9月15日号）

みなさまこんにちは、町田市立図書館です。
メールマガジンを配信します。

図書館職員おすすめ本

『オールド台中食べ歩き 歴史小説家が案内する老舗屋台の味』
596. 23／楊双子／日経ナショナルジオグラフィック／2026年

台湾の北部と南部の中継点であり、色々な土地から来た人々の交流があった中部・台中。ここでは様々な文化が融合し、独自のグルメが生み出されてきました。この本は、そんな台中ならではの地元の人々に愛され親しまれている屋台グルメを、その誕生秘話、当時の歴史的背景も交えて紹介する食エッセイです。フルーツから生卵までたくさんのトッピングが選べるかき氷に、チリソースを注入して食べる肉まん、甘さしっとりパイやミルク……。自身も台中で生まれ育った著者が厳選した20軒のお店とグルメなので、どれもとてもおいしそう。おすすめの食べ方やトッピング、セットで食べたいグルメなど、読んでいると「本当においしいから食べてみて！」という著者の声が聞こえてくるようです。食エッセイ・台湾の歴史を知る本としてはもちろん、巻末にお店のマップがあるので、グルメガイドとしても楽しめます。著作の国際ブッカー賞、全米図書賞受賞作『台湾漫遊鉄道のふたり』を読まれた方にもおすすめです！
(PN 烏龍豆干)

『拍手のルール』
760. 67／茂木大輔／中央公論新社／2008年

現在指揮者で、元NHK交響楽団首席オーボエ奏者の著者が、NHK交響楽団現役時代（入団は1991年4月、この本の執筆は2008年2月）長い音楽人生で数多くの拍手を受け続け、分析・研究してきた成果を綴った1冊。多分世界初ではないかなあ～。拍手のルール以外にも、クラシック音楽とは？から始まり、音楽や演奏会についてのアレコレなど、筒井康隆に影響を受けた著者がかた苦しくなく（！）コンサート初心者からベテランの方まで楽しめる1冊となっています。昔から巷では”フライングブラボー”、”フライング拍手”（音楽終了直後の静寂も楽しみましょう～。楽譜の最終小節に全員休符が書かれている事もあります！）や、”芸大おじさん”（これについては説明を割愛。この本には載ってないです…）などマナーについて語られ続けていますが、この本を読んでルールを守りながら音楽を楽しんでいただけたら幸いです。
(PN 木鼠の胡桃)

『悪口ってなんだろう』
Y801. 014／和泉悠／筑摩書房／2023年

悪口といえば、本人に聞かれないように言うもの。サッカー選手のように首を振って周囲を確認し、本人がいないことを確かめてから口にする。私はずっと、その程度にしか考えていませんでした。この本を読むと、悪口をただ「よくないもの」と片づけるのではなく、悪口とどう付き合うかを考えることができます。どうせ言ったり言われたりする悪口だから、その深みを知ったほうが楽しめるはず。社会人になってから上司の悪口なんて、一度も言ったことはありませんけどね。
(PN 税金で巻いたパーマ)

『歴メシ！ 世界の歴史料理をおいしく食べる』
596. 21／遠藤雅司／柏書房／2017年

古代から近代まで世界各地の歴史上の人物や時代背景に合わせた料理を、古い料理書や粘土板などの資料を読み解き、現代の日本のスーパーでも買える食材で作れるようにアレンジして紹介する異色のレシピエッセイです。当時の社会背景や文化、エピソードを交えながら、美味しく楽しく世界史を学べる構成になっています。再現レシピは少しハードルが高いかもしれませんが、欄外コラムにあるドリンクレシピはどれもお手軽で美味しそうです。りんごジュースを炭酸水で割ったアプフェルショールはもう既に飲んだことある人も多いのではないのでしょうか。政治や戦争の歴史だけでなく、日々の食卓という視点から過去を見つめることで、歴史が自分たちの生活の延長線上にあるのだと実感する一冊です。
(PN ソラニン)

『一〇五度』
Y913.64／佐藤まどか／あすなろ書房／2017年

イス職人だった祖父の影響で、イスのデザインに興味がある真。イスの設計図面を形にするモデルになりたい梨々。「イス」という共通点をもつふたりが力を合わせて『全国学生チェアデザインコンペ』に挑戦する物語です。イス作りもふたりの夢にも、理想を追うだけでは解決できない困難が待ち受けていますが、常に前向きに進もうとするふたりに、大人である自分も刺激を受けました。

タイトルの「一〇五度」は、まっすぐではなく少しリラックスして座れる背もたれの角度だそうです。そして、「人」という字は…なんて話がありますが、寄りかかりすぎるとうまくいかない人間関係にも例えられています。このタイトルも特徴的かつ本の内容をうまく表しているの好きな部分です。

(PN ケロ)

=====

町田市立図書館

ホームページ：<https://www.library-machida.tokyo.jp/>

X：https://x.com/machida_library

◆メールマガジンのバックナンバーは、町田市立図書館ホームページからご覧いただけます。

◆メールマガジンの配信停止、メールアドレスの変更等は、町田市立図書館のホームページからお手続きください。

=====

2026年9月15日発行